

糖尿病について
考えてみよう！



わが国では11月14日までの1週間(2021年11月8日~11月14日)を「全国糖尿病週間」としています。日本糖尿病学会、日本糖尿病協会が中心となって、各地で著名な建造物をブルーにライトアップしています。

ご自分やご家族、大切な人とともに、糖尿病について考え、予防にむけた一歩を踏み出していただきたいと思います。

2021年
11/14日

世界糖尿病デー

関連サイトはコチラ



世界糖尿病デー
公式ホームページ



公益社団法人
日本糖尿病協会

世界糖尿病デー(11月14日)は、世界に広がる糖尿病の脅威に対応するため、1991年にIDF(国際糖尿病連合)とWHO(世界保健機関)が制定し、2006年12月20日に国連総会において「糖尿病の全世界的脅威を認知する決議」が採択され、国連により公式に認定されました。11月14日は、インスリンを発見したカナダのバンティング博士の誕生日であり、糖尿病治療に画期的な発見に敬意を表し、この日を糖尿病デーとして顕彰しています。

世界糖尿病デーのキャンペーンには、青い丸をモチーフにした「ブルーサークル」が用いられます。これは、糖尿病に関する国連決議が採択された翌年2007年から使われるシンボルマークです。国連やどこまでも続く空を表す「ブルー」と、団結を表す「輪」をデザインし、「Unite for Diabetes」(糖尿病との闘いに団結せよ)というキャッチフレーズとともに、世界中で糖尿病抑制に向けたキャンペーンを推進しています。



world diabetes day

14 November